

由農

地域を支える

農業人

WAZABITO

PROFILE

たち あきよし

城 明良 さん

TACHI AKIYOSHI

40歳

愛西市早尾町

安全安心な 美味しいレンコンを届ける

愛西市早尾町でレンコンの栽培を行う城明良さんは就農から15年を迎え、海部れんこん組合に所属しながら、約300アールの圃場で露地栽培に取り組んでいます。農家であった父に憧れたことがきっかけで農業を継ぎ、現在は兄弟で力を合わせながらレンコンの栽培に励んでいます。

レンコンの収穫は8月のお盆明けから翌年5月末まで続き、春先頃は堆肥を入れて土づくりを行いながら種を植えて、夏頃は草刈りなどの管理作業に追われます。出荷をする際、城さんの1日は早朝5時の収穫から始まり、昼までに収穫や選別、出荷作業を行います。9月以降は出荷が本格化し、1日中作業が続く日もあります。「良いレンコンを届けるには、土づくりが何より大切」と話す城さん。化学肥料や農薬にはできるだけ頼らずに有機肥料を取り入れながら健康な土づくりにこだわっています。また、消費者に美味しく安全なものを届けるために、出荷前の選別作業も丁寧に行っています。

一方で、栽培には苦労もあり、特に腐敗病への対策に力を注いでいます。収穫後の圃場へ石灰窒素を散布し、ビニールで覆って太陽熱消毒を行うなど、翌年に備えた工夫が欠かせません。また、レンコンは虫の被害が少なく、暑さにも比較的強いため管理はしやすいといえます。「農業は努力した分だけ結果が返ってくるのが魅力です。加えて、地域の人たちと交流が深まるのも楽しみの1つです」と農業の魅力を語ります。

海部地域のレンコンは土付きで出荷されるため鮮度が高く、シャキシャキとした食感と豊かな風味が特徴です。「10年後には、世界中にレンコンを届けたい」と力強い想いをもつ城さん。そのためにも日々の土づくりや水管理を徹底し、品質向上を目指しています。最後に「安全安心な美味しい海部地域のレンコンを、ぜひ食べてみてください」と笑顔でメッセージをいただきました。



▶レンコンの収穫作業をする城さん

▶収穫したばかりのレンコン